

ニッソウ

2022年7月期 第1四半期 決算説明資料

名証セントレックス:1444







ブルーオーシャンでの
ニッチトップ企業



顧客契約数

2000社以上



人材・お客様との出会い



BELEM

38

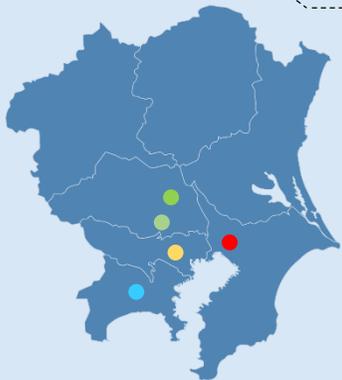


会社概要



会社名	株式会社ニッソウ
代表者	代表取締役社長 前田 浩
本社所在地	東京都世田谷区経堂1丁目8番地17号
創業	1987年1月
決算期	7月
資本金	216百万円(2021年10月末)
従業員数	52名(2021年10月末)
拠点	神奈川営業所 / 埼玉営業所 / 千葉営業所 / 朝霞営業所
事業内容	不動産物件のリフォーム

ニッソウの歩み



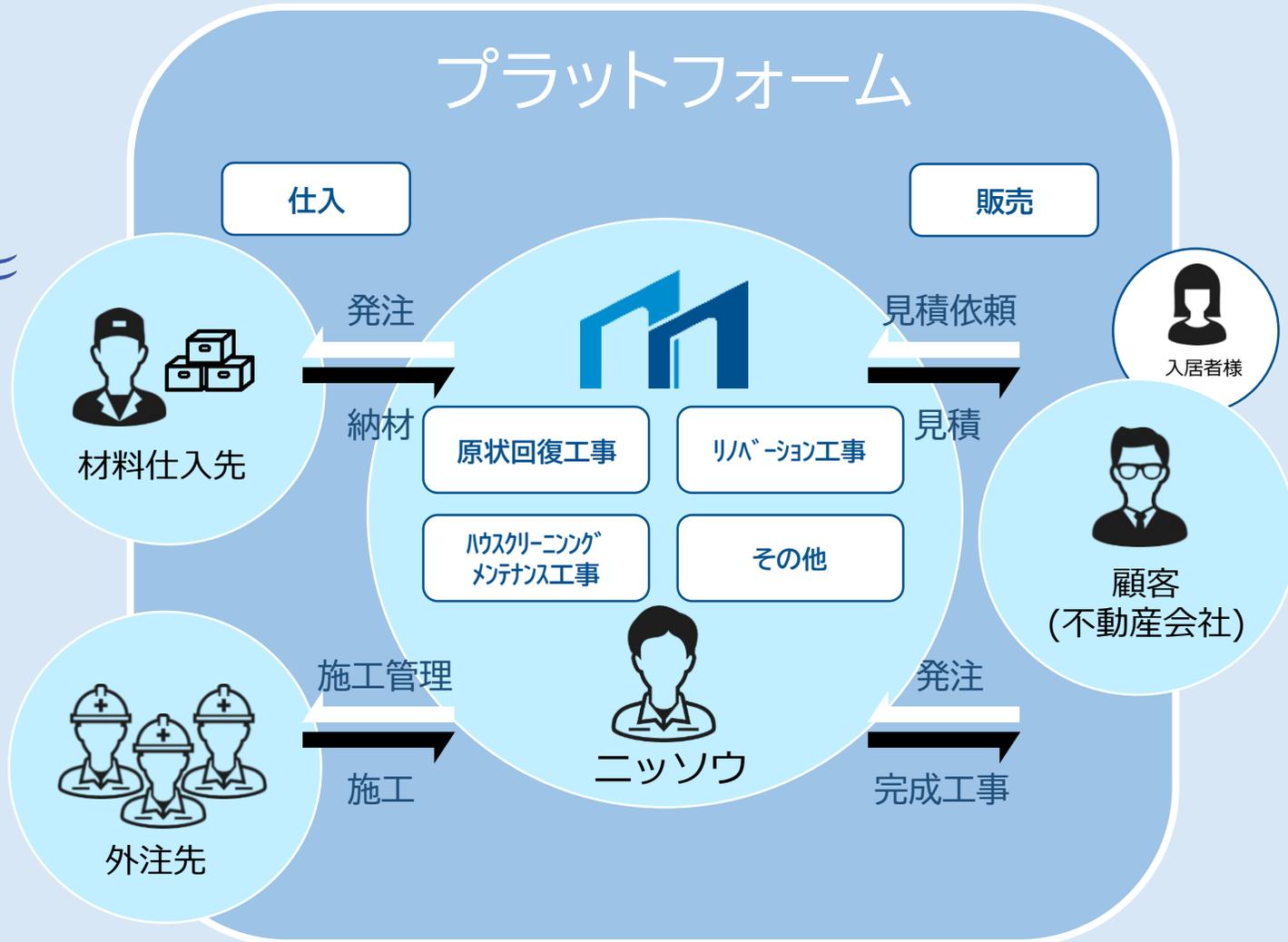
- 1988 株式会社ニッソウを設立（資本金300万円）
- 1997 東京都知事（般）第106206号一般建設業許可を取得
- 1998 すべての営業活動をB to Bへシフト
- 2006 世田谷区経堂へ本社を移転
- 2016 神奈川県高座郡寒川町に神奈川営業所を開設
// 国土交通省（般）第26483号一般建設業許可を取得
- 2017 埼玉県さいたま市西区に埼玉営業所を開設
- 2018 東京証券取引所TOKYO PRO Marketへ上場
- 2020 名古屋証券取引所セントレックスへ上場
- // 千葉県船橋市大穴北に千葉営業所を開設
- // テレビCM放映開始
- 2021 埼玉県朝霞市溝沼に朝霞営業所を開設



ビジネスモデル



顧客と業者を
つなぐ
プラットフォーム



✓ 不動産会社の管理・所有している物件に係る各種リフォーム工事をマネジメント

✓ 主に3種類の工事を施工

✓ その他顧客のニーズにより多種多様な工事に対応

顧客の特徴

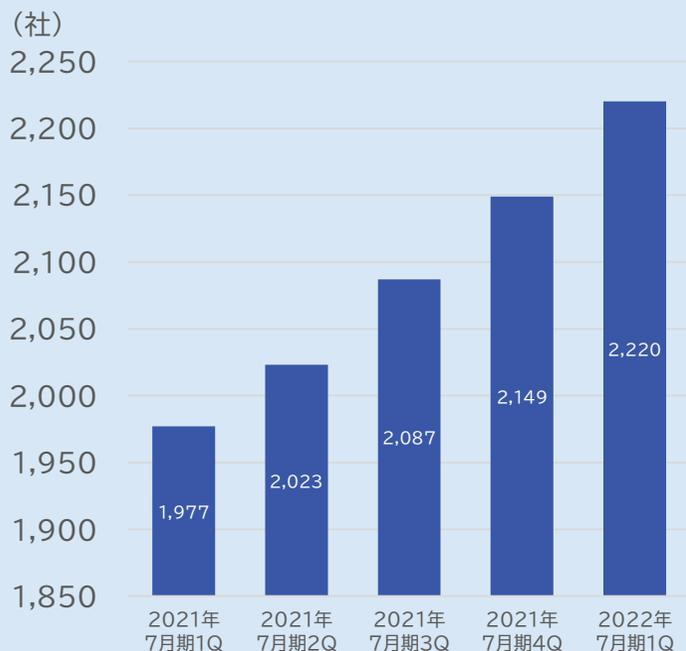


✓ 今四半期は新規で71社登録

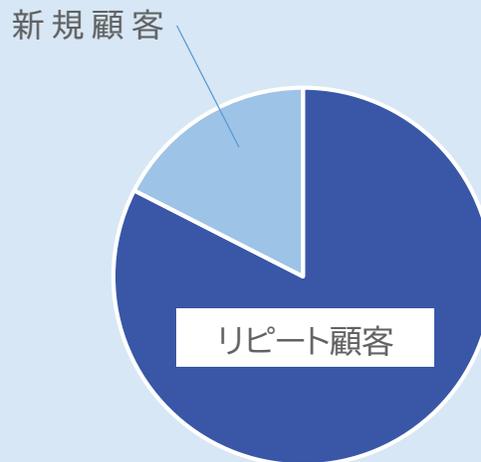
✓ 工事受注の多くを
リピート顧客から獲得

✓ 多くの顧客から仕事を受注
するため、1社依存度が少ない

累計登録顧客数推移



新規顧客対リピート顧客 売上割合



(2022年7月期1Q累計期間)

顧客別売上割合

A社	14.0%
B社	2.0%
C社	1.8%
D社	1.6%
E社	1.6%
その他	79.0%

(2022年7月期1Q累計期間)

※弊社との契約後、弊社販売管理システムへ顧客登録をした会社数になります
各期末時点での累計登録数になります

※新規顧客: 2021年7月期期首以降に契約・販売管理システムへ登録がなされた顧客
リピート顧客: 2020年7月期末までに契約・販売管理システムへ登録がされている顧客
2022年7月期期首より、収益認識基準を適用しており、収益認識会計基準での比較になります。

積極的な人材投資



- ✓ 持続成長をするために人材への投資を積極的に実行
- ✓ 組織基盤の強化で事業力アップを実施

「教育制度の強化」



- 指導カリキュラムの見直し
 - 教育体制の強化
 - 管理職育成
- 等

「人員増強」



- 積極的な採用活動
 - ブランドイメージの向上
 - 広報活動の拡充
- 等

「働きやすい環境づくり」

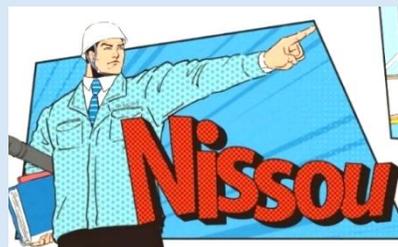


- 風通しの良い社風づくり
 - ダイバーシティの推進
 - 社内交流の活性化
- 等

広告戦略の強化



- ✓ ブランドイメージ、認知度のアップを目指し TVCM・ラジオCMを継続



TVCM(建もの探訪にて放映)



ラジオCM

- ✓ 営業支社、社用車を利用した広告

看板広告



朝霞営業所
外壁

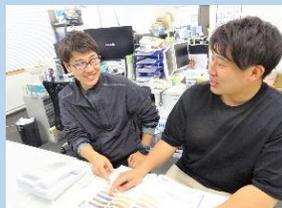


経堂分室 入口

社用車広告



- ✓ 様々な求人媒体を利用し、多種多様な人材へのリクルート活動



- ✓ SNS、その他メディアミックスにより、IR活動も積極的に行う



IR活動(IRTV)



SNSによる情報発信

首都圏エリアの強化



- ✓ 首都圏エリアの強化を推進
- ✓ 千葉エリア、埼玉西、西東京エリアへアプローチ

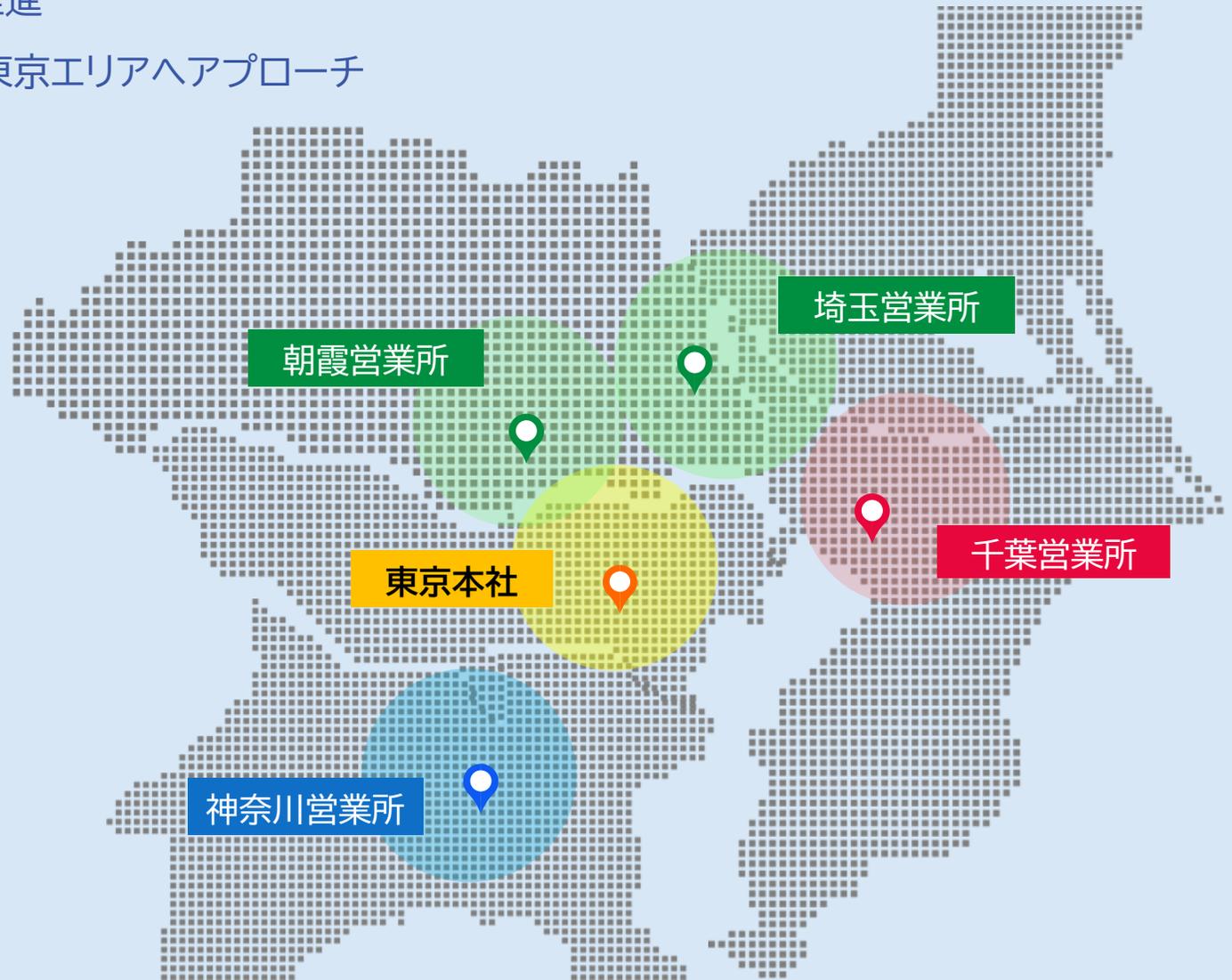
📍 東京本社
東京都世田谷区経堂1-8-17

📍 神奈川営業所
神奈川県高座郡寒川町小谷2-3-5

📍 埼玉営業所
埼玉県さいたま市西区三橋6-78-2

📍 朝霞営業所
埼玉県朝霞市溝沼4-4-15

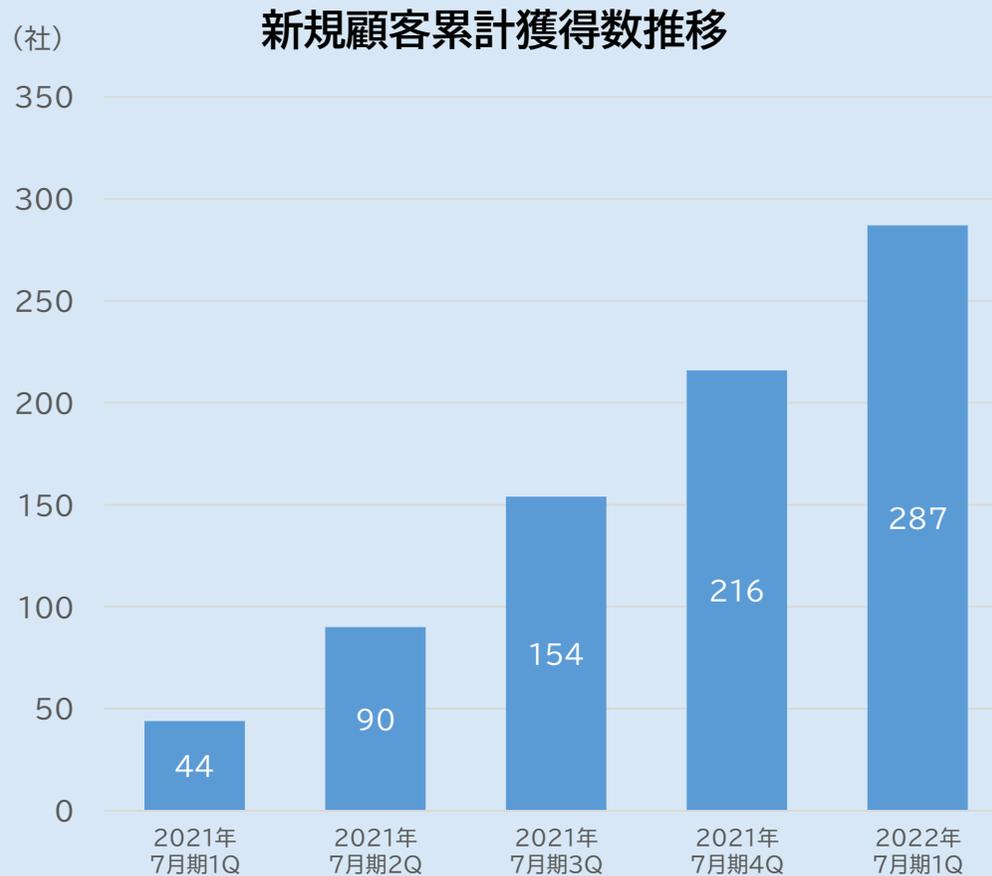
📍 千葉営業所
千葉県船橋市大穴北1-31-15



新規顧客獲得



- ✓ 2022年7月期第1四半期会計期間に新規71社登録
新規顧客からは、順調に仕事を受注



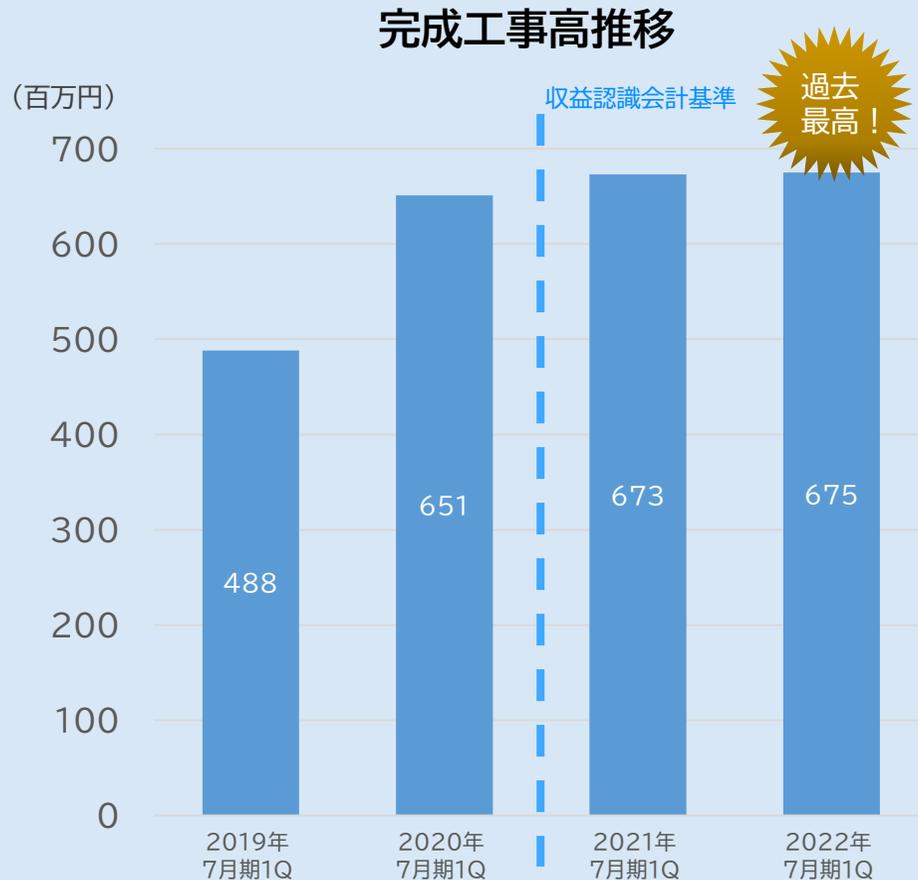
今第1四半期で
71社獲得

※2021年7月期期首以降に契約・販売管理システムへ登録した顧客数の累計になります。

完成工事高



✓ 2022年7月期1Q累計の完成工事高(売上高)は675百万円(前年同四半期比0.3%増)となり
2019年7月期1Q累計と比べ、38.2%増となった



3年間で

38%以上
増加

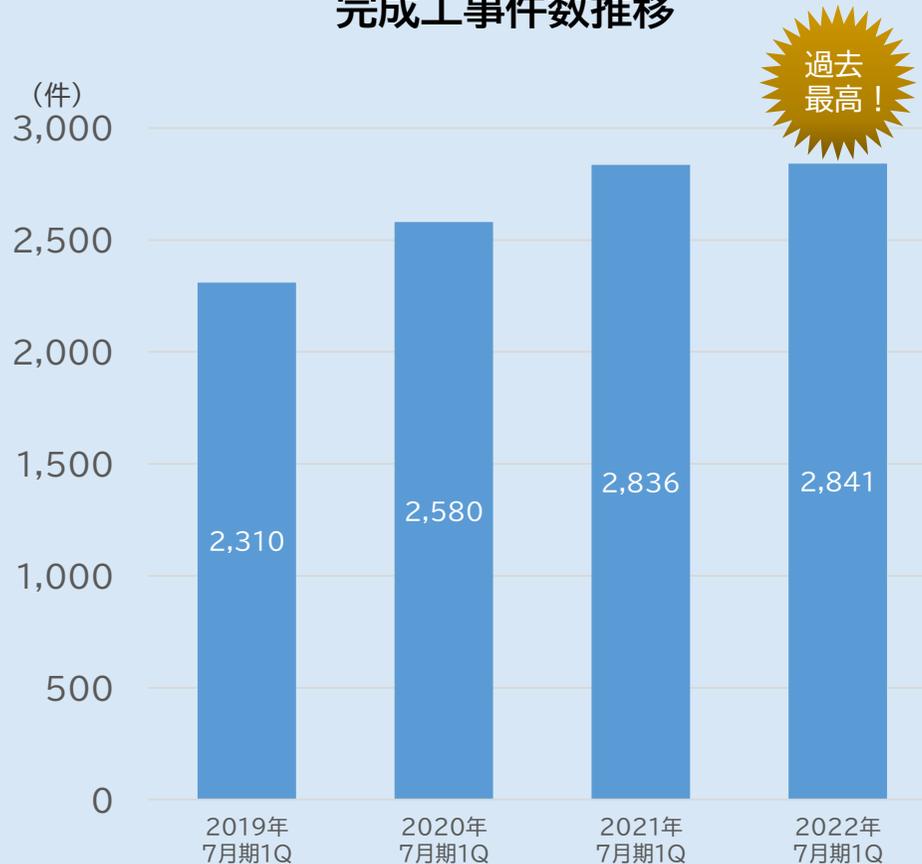
※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期1Qについては当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。
また、2019年7月期1Q及び2020年7月期1Qに関しては工事完成基準を適用しております。
なお、2019年7月期1Qについては監査法人の四半期レビューを受けておりません。

完成工事件数



- ✓ 2022年7月期1Q累計の完成工事件数は2,841件(前年同四半期比0.2%増)となり
2019年7月期1Q累計と比べ、23.0%増となった

完成工事件数推移



3年間で
20%以上
増加

※完成工事件数は工事完成基準となっており、進行基準の適用等による工事件数の増減等は考慮していません。

損益計算書



損益計算書 (単位:千円)	2021年7月期 1Q	2022年7月期 1Q	増減額	増減率	増減の主な内容
完成工事高 (売上高)	673,535	675,875	+2,340	+0.3%	人員増加による営業力強化、顧客数増加、工事件数の増加による
完成工事原価 (売上原価)	498,876	499,393	+516	+0.1%	完成工事高が増加したことに伴う外注費の増加による
完成工事総利益 (売上総利益)	174,658	176,481	+1,823	+1.0%	
販売管理費	131,834	146,178	+14,344	+10.9%	人員増加による人件費の増加など将来への投資による
営業利益	42,824	30,302	△12,521	△29.2%	
営業外損益	△3	1,274	+1,277	－%	貸倒実績の減少による貸倒引当金戻入額による
経常利益	42,821	31,576	△11,244	△26.3%	
特別損益	－	△851	△851	－%	経理システム更新に伴う固定資産除却損が発生したことによる
当期純利益	26,798	18,815	△7,982	△29.8%	

※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期1Qについては当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

今後の展望



展開エリアの拡大



未進出エリアへの営業所開設
原状回復工事を中心とした地域シェアの拡大

事業領域の拡大



既存3種の工事受注件数増強に加え、
外装・共用部工事の受注など周辺事業内容
拡大

人員確保・育成



持続的に人材への投資を積極的に実行
OJTや研修により成長を実感できる基盤を
構築

新規顧客開拓



東京都を中心とした顧客の新規開拓
及び既存顧客の深耕

工事件数・売上増加



周辺事業の強化
全国エリアへの進出検討

新たな展開施策



東南アジアへのビジネス展開の模索

2022年7月期業績予測

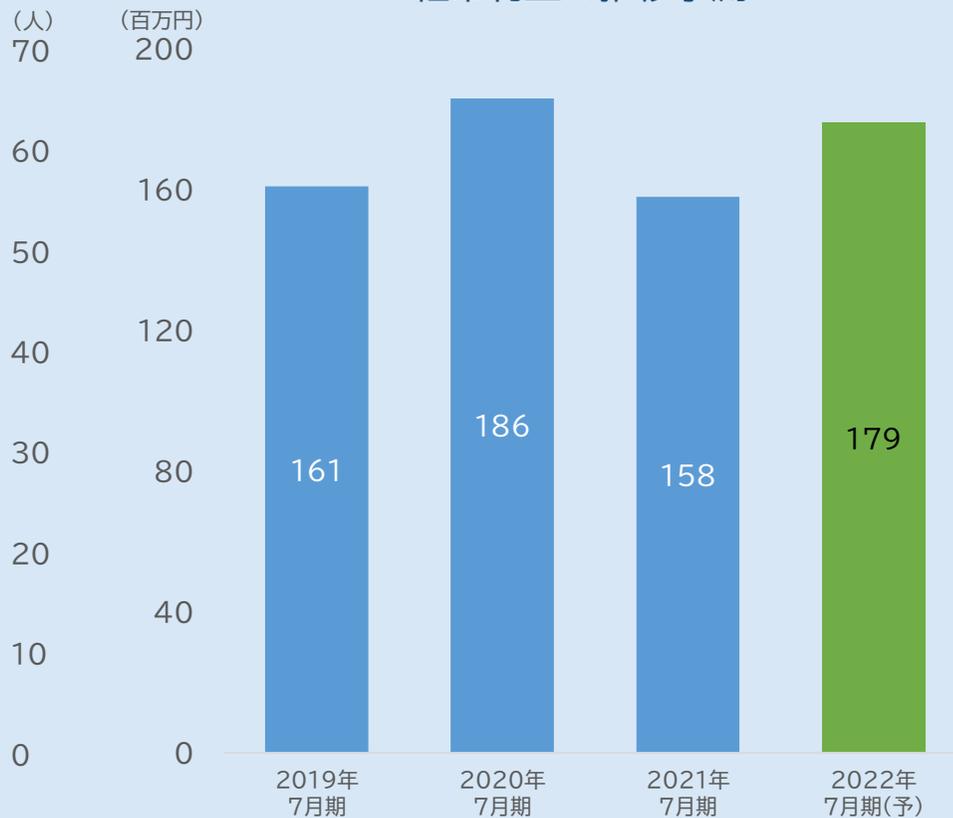


- ✓ 2022年7月期より収益認識会計基準を適用
- ✓ 2022年7月期は完成工事高3,145百万円、
- ✓ 経常利益179百万円、当期純利益114百万円を見込む

完成工事高および従業員数の推移予測



経常利益の推移予測



※ 2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。
また、2020年7月期末より工事進行基準を適用しており、2019年7月期は工事完成基準を適用しております。

2022年7月期業績予測



- ✓ 2022年7月期より収益認識会計基準を適用
- ✓ 積極的な新規顧客の開拓をさらに進めて行く
- ✓ 人材育成及び人材採用の強化による将来への投資を継続

(単位:千円)	2021年7月期	2022年7月期 (予測)	増減額	増減率
完成工事高 (売上高)	2,788,305	3,145,471	+357,166	+12.8%
完成工事原価 (売上原価)	2,054,601	2,309,054	+254,452	+12.3%
完成工事総利益 (売上総利益)	733,703	836,417	+102,713	+13.9%
販売管理費	575,692	642,313	+66,620	+11.5%
営業利益	158,011	194,104	+36,092	+22.8%
経常利益	158,111	179,239	+21,127	+13.3%
当期純利益	102,154	114,334	+12,179	+11.9%

※2022年7月期期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2021年7月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております

ご清聴ありがとうございました



【本資料お取扱い上のご注意】

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中に業績予測ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きくことなる場合があります。